

ハチ食品株式会社による JICA 駒ヶ根への贈呈式

希望掲載時期	☐ 告知を希望 ☒ 取材を希望
日 時	令和 7 年 6 月 5 日（木）午後 5 時～
場 所	JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所内（赤穂 15 番地）
参加者	JICA 駒ヶ根 所長 横田 隆浩 様 ハチ食品株式会社 代表取締役社長 高橋 慎一 様 その他関係者 ※贈呈品の受け取り（目録）は、訓練生代表者が行う予定
内 容	独立行政法人国際協力機構（JICA）が推進する国際協力活動への支援の一環として、市内に立地するハチ食品株式会社から、JICA 駒ヶ根訓練所の本年度の訓練生に対して、レトルトカレー等の寄付をいただきます。 つきましては、以下のとおり、贈呈式を開催しますので、取材のほどよろしくお願ひします。 ◆趣旨 JICA 訓練所では、将来国際協力の現場で活躍する訓練生の皆さんが、過酷な環境に備えて日々訓練に取り組んでいます。そうした訓練生を食の面から支えたいというハチ食品株式会社の思いは、JICA の目指す方向とも一致し、食を通じた心身のサポートや国際理解の促進を目的に今回のご寄付となりました。 ◆贈呈品 ・レトルトカレー 200 食 ・カレールウ 200 袋（約 1800 食分） ※その他詳しい内容は、添付資料をご覧ください。

【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 産業部 商工観光課 工業係

（課長）北沢 稔 （係長・担当）小原 章史

TEL : 0265-83-2111 内線 433 FAX : 0265-83-1278

E-mail : kogyo@city.komagane.lg.jp


駒ヶ根市PRキャラクター
「こまかっば」

JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所贈呈式

■概要

ハチ食品株式会社（本社：大阪市）は、独立行政法人国際協力機構（JICA）が推進する国際協力活動への支援の一環として、JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所において研修を受けている訓練生の皆様へ、当社製品を寄付することを決定いたしました。

つきましては、以下のとおり、寄付に伴う贈呈式を開催いたします。

<目的>

1. 国際協力の担い手を食で支える

JICA 訓練所で研修を受ける青年海外協力隊の訓練生は、将来、途上国において医療・教育・農業・環境など多岐にわたる分野で活躍する候補者です。ハチ食品の商品を提供することで、食生活と心身のコンディション維持を支援します。

2. 「食」の力で持続可能な社会貢献を

ハチ食品は、企業理念として「食を通じて社会に貢献する」ことを掲げています。保存性に優れ、手軽に調理できる加工食品を提供することで、限られた時間と環境の中で、食事の手間を軽減し研修や自己研鑽に専念できるよう支援します。この寄付を通じて、食品の社会的な価値を再確認し、“食のインフラ”としての役割を果たすことを目指しています。

3. 絆づくりと啓発の機会

将来的にグローバルな場で活動する訓練生に当社製品を体験してもらうことで、日本の食に対する品質の高さや加工食品の使いやすさを広く知っていただく機会になります。利便性や安心感を感じてもらえれば、それが将来の支援活動や食文化交流にも波及することを期待しています。

< JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所とは >

日本国内で JICA 海外協力隊が派遣前の訓練を行う訓練施設は、長野県駒ヶ根市の駒ヶ根青年海外協力隊訓練所と、福島県二本松市の二本松訓練所の 2 ヶ所のみです。JICA 海外協力隊として安全に、有意義に生活や活動ができるよう、協力隊員として必要な姿勢や態度、言語や異文化理解など必要最低限の知識や能力・適性を養うこと、また、予防接種や渡航手続きを行うことを目的として、約 73 日間の合宿制で実施しています。

■提供品

- ・レトルトカレー 200 食
- ・カレールウ 200 袋（約 1800 食分）

■日程

2025 年 6 月 5 日（木） 17：00～17：40

■場所

独立行政法人 国際協力機構（JICA） 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所
長野県駒ヶ根市赤穂 15 番地

■取材・報道等に関するお問い合わせ先

ハチ食品株式会社 事業企画部

所在地：大阪府大阪市西淀川区御幣島 2 丁目 18 番 31 号

TEL：06-6471-3557 ／ FAX：06-6475-7262

Email：gss@hachi-shokuhin.co.jp